

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	環境要因による腸内細菌叢の変化は認知機能に影響するか ー沖縄在住およびハワイ州在住ウチナーンチュの複数世代の観察研究ー (研究番号：1728)
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座 准教授 石田 明夫
他の研究機関の 研究代表者	国立病院機構 沖縄病院 特命副院長 渡嘉敷崇 沖縄工業高等専門学校 教授 池松 真也
本研究の目的	環境要因が大きく異なる沖縄在住およびハワイ在住のウチナーンチュを対象として、腸内細菌叢の網羅的解析を行い、認知機能および血管機能との関連を明らかにする。生活習慣、遺伝的要因、動脈硬化関連因子などとの関連を、居住地および世代間の違いに着目して解析を行う。
研究実施期間	研究機関の長の許可日 (2024年3月15) ~ 2026年3月31日
調査データ(該当期間)	倫理審査承認日：2020年12月21日) ~ 2023年6月30日の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 「環境要因による腸内細菌叢の変化は認知機能に影響するか ー沖縄在住およびハワイ州在住ウチナーンチュの複数世代の観察研究ー」にご参加くださった方。 ●利用する試料・情報 <試料> 血液・便・尿 <情報> 基本情報：生年月、年齢、性別、家族構成、生活歴、血液・尿検査、身体測定、腸内細菌叢解析、血管機能、生活習慣アンケート、認知機能、既往症・併存疾患、内服薬
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	収集した試料・情報を個人が特定できないような形にして関連機関に提供します。 提供先：国立病院機構 沖縄病院、沖縄工業高等専門学校
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報を「実験自動化システムを用いた腸内細菌と認知機能との関連性の調査に関する観察横断研究」で利用します(倫理審査許可番号 23 - 2189 - 00 - 00 - 00)。

	<p>また、別の新たな研究で利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得て行います。</p>
個人情報の取り扱い	<p>研究実施に係る試料等を取り扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の識別コードを付して対応表を作成し、匿名化を行い、研究対象者の秘密保護に十分配慮する。各施設で個人識別コードと個人情報の対応表を保管する。お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>沖縄・ハワイ協力推進事業および受託研究費、委任経理費 文部科学省科学研究費 (21K07373)</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-895-1150 担当者：琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座 石田 明夫</p>
備考	